



うさぎどし

校長 佐々木 秀之

あけまして おめでとうございます。

卯年を迎えました。小学校では平成23年(2011年)に生まれた子供たちが年男、年女ということになります。卯を動物に例えると兎になります。日本では、西暦553年頃に、当時の朝鮮半島南部の百済を経由してこの中国歴(太陰太陽暦)が伝来したと「日本書紀」に記されているそうです。十二支に動物の名前が付いているのは、古代中国において、文字が読めない人にも分かりやすく暦を伝えるためであったとされています。

*

卯(うさぎ)は穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」、また、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。

ウサギは生息域が広く昼行性で繁殖率も高く人の目にもふれやすいため、親しみやすく、擬人化されて童話や説話のモチーフとして使われています。日本から見た月面の模様は古くから餅つきをするうさぎに見えていたことから、日本では古来、うさぎが月に住むという説話が伝わっています。また、わらべ歌として「うさぎ うさぎ 何見て跳ねる 十五夜お月様 見て跳ねる」と古くから歌われてきました。

うさぎが機智を働かせて悪いたぬきを懲らしめる「かちかち山」の説話など、昔ばなしにもよく登場する動物です。「たぬきとうさぎときつねのぼた餅分け」という民話では、うさぎはたぬきと共に、狡猾なきつねに騙される役柄となっています。イソップ物語を原型として明治以降に広められた「うさぎとかめ」の説話では、得意分野で相手を侮って敗れた愚か者として描かれています。

親しみやすく、擬人化されて童話や説話のモチーフとして使われることが多く、世界中の漫画やマスコット、シンボルマーク等のキャラクターとしても使用されています。

*

卯(うさぎ)には「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年ともいわれています。今年一年、「卯」にあやかり、大泉小に学ぶ子供たちが「新しいことに挑戦」し「飛躍」「向上」するとともに、健康な一年を送ることができるよう、そして、子供たちが健やかに成長できるよう、教職員全員で努めてまいります。本年も皆様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。